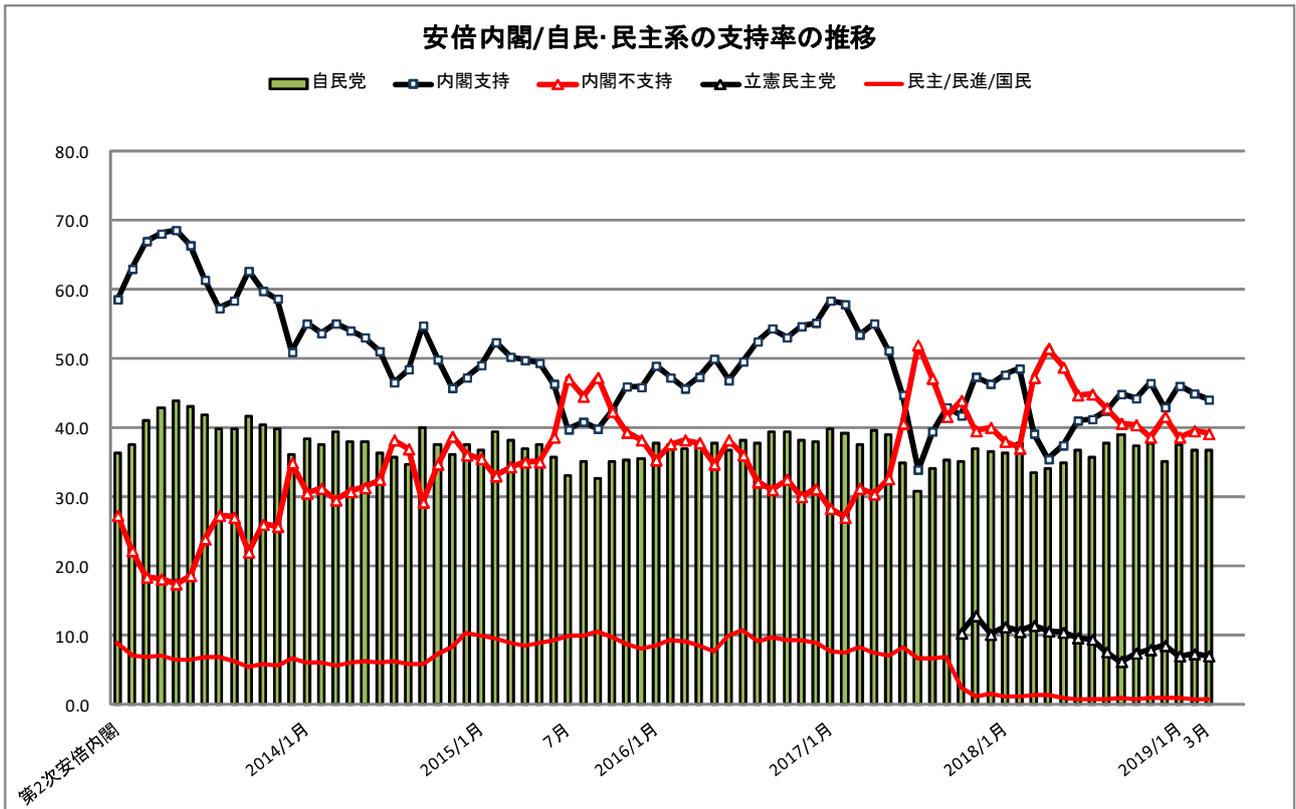


直近の世論調査から－2019. 4. 11 (3月の安倍内閣支持率は44.1%－微減)

1. 3月の内閣支持率は支持44.1%と2.1%減 変化？現状維持？

① 3月の月例経済報告（20日公表）では、国内の景気判断を「緩やかに回復している」から「このところ輸出や生産の一部に弱さもみられるが、緩やかに回復している」と発表した。メディアや識者などは、この表現を下方修正と捉えているようである。下方修正は2016年3月以来、3年ぶり。また、2012年12月から続いている戦後最長の景気回復局面についても、「国内総生産の約7割を占める個人消費と設備投資が堅調であることから、現時点で得られる情報では途切れたとは考えていない」とし、政府関係者は「アベノミクス持続」と見ているようだ。



内閣支持率		
3月	支持	不支持
日経3.25	48	42
毎日3.17	39	41
読売3.25	50	35
朝日3.19	41	37
共同3.11	43.3	40.9
時事3.11	39.0	36.4
NHK3.11	42	36
JNN3.4	52.3	44.3
ANN3.18	43.2	36.1
FNN3.19	42.7	42.8
平均	44.1	39.2
2月平均	46.1	38.7
前月比	-2.1	0.5

景気回復の実感はあるか	実感ある		ない
	実感ある	ない	
共同3.11	10.1	84.5	
ANN3.18	12	78	
FNN3.19	9.8	83.7	
日経3.25	12	82	
平均	11.0	82.1	

実感として景気が悪くなったと思うか	悪くなった		そう思わない
	悪くなった	そう思わない	
朝日3.19	49	41	

くようにも感じるが、3月25日には先月実施された沖縄県民投票で、新基地建設に対し反対の民意が示されたにもかかわらず、土砂投入が強行された。さらに、4月1日の元号公表や4月7日に実施された統一地方選挙前半戦で、与野党対立型が1自治体、保守分裂の知事選が4自治体であったが、こうした結果も内閣支持率に影響を与えられ

だ。3月の内閣支持率は先月と比較して、支持が2.1%減少した（支持44.1%、不支持39.2%）。とは言え、大きな変化とまではいえない。このまま支持・不支持に

大きく差が開かない状態のまま安倍政権が続

①続けるべき 22  
②いったん中止を 49 ③完全中止 21

辺野古の工事続行に対する賛否

	賛成	反対
毎日3.17	29	52
朝日3.19	30	55
平均	29.5	53.5

沖縄県民投票を政府は尊重すべきか

	尊重すべき	そう思わない
共同3.11	68.7	19.4

辺野古基地建設-政府の姿勢に

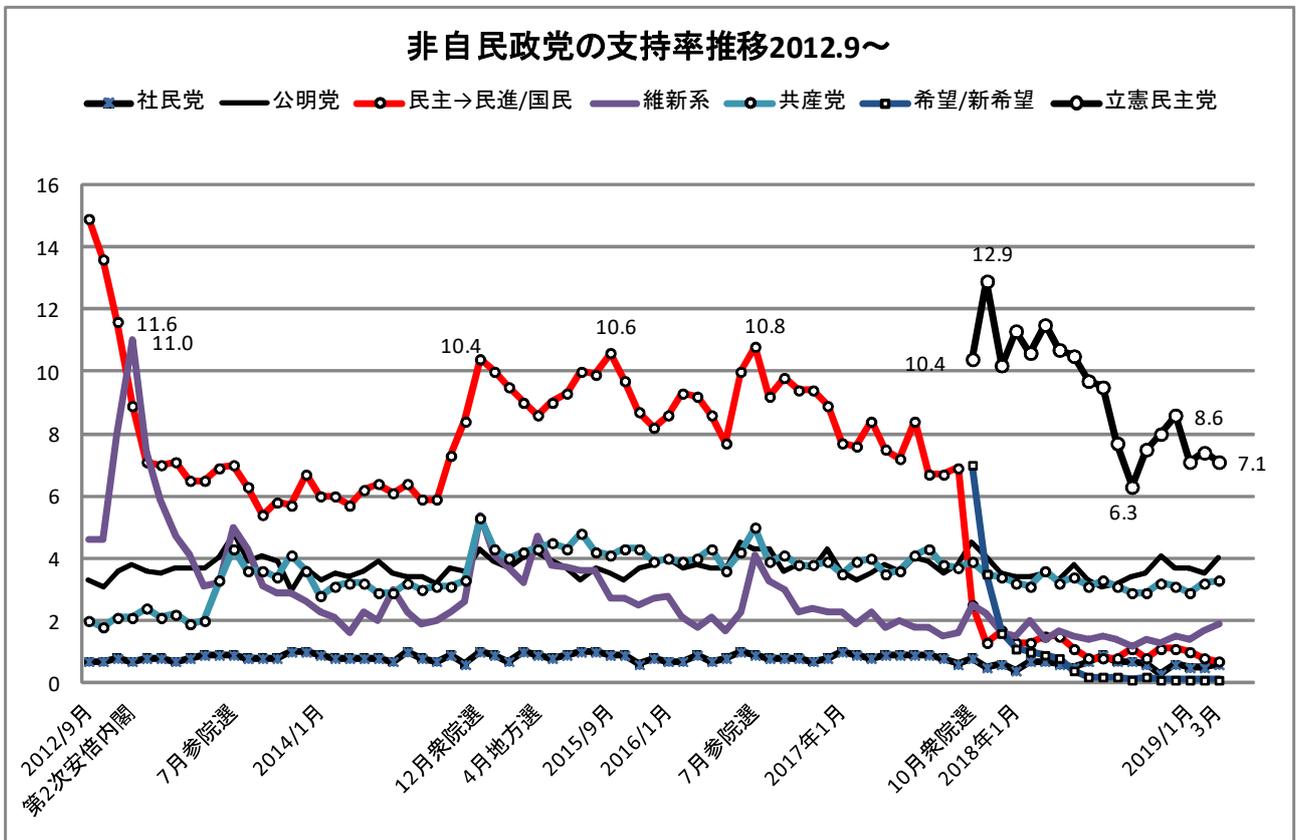
	支持する	支持しない
NHK3.11	24	34

るため、しばらくは注視が必要であろう。

② 政党支持率では、自民党、立憲民主党、国民民主党がやや支持率を下げたが、他の政党については微増であり、全体的には変化がないといえる状況となっている。

**政党支持率**

3月	自民	立憲	国民	新希望	公明	共産	社民	維新	自由	支持なし
日経3.25	43	7	0	0	3	5	0	3	0	34
毎日3.17	32	9	0	0	5	4	1	2		39
読売3.25	38	4	0	0	4	2	1	1	0	44
朝日3.19	35	5	1	0	4	3	0	2	0	41
共同3.11	38.3	10.5	0.8	0.7	4.3	3.7	0.7	2.7	0.3	35.2
時事3.11	25.5	4.3	0.7	0.1	2.8	2.3	0.2	1.4	0.2	60.7
NHK3.11	36.7	5.5	1.0	0.1	3.4	2.8	1.1	1.0	0.2	40.6
JNN3.4	38.8	5.7	1.1	0.2	3.7	2.2	0.2	1.8	0.9	40.0
ANN3.18	45.7	10.3	1.5	0.0	4.7	4.4	0.6	1.1	0.7	30.0
FNN3.19	34.0	9.6	0.9	0.0	4.6	3.4	0.8	2.8	0.5	40.8
平均	36.7	7.1	0.7	0.1	4.0	3.3	0.6	1.9	0.3	40.5
2月平均	36.8	7.4	0.8	0.1	3.5	3.2	0.5	1.7	0.3	41.0
前月比	-0.1	-0.3	-0.1	0.0	0.4	0.1	0.1	0.2	0.0	-0.5



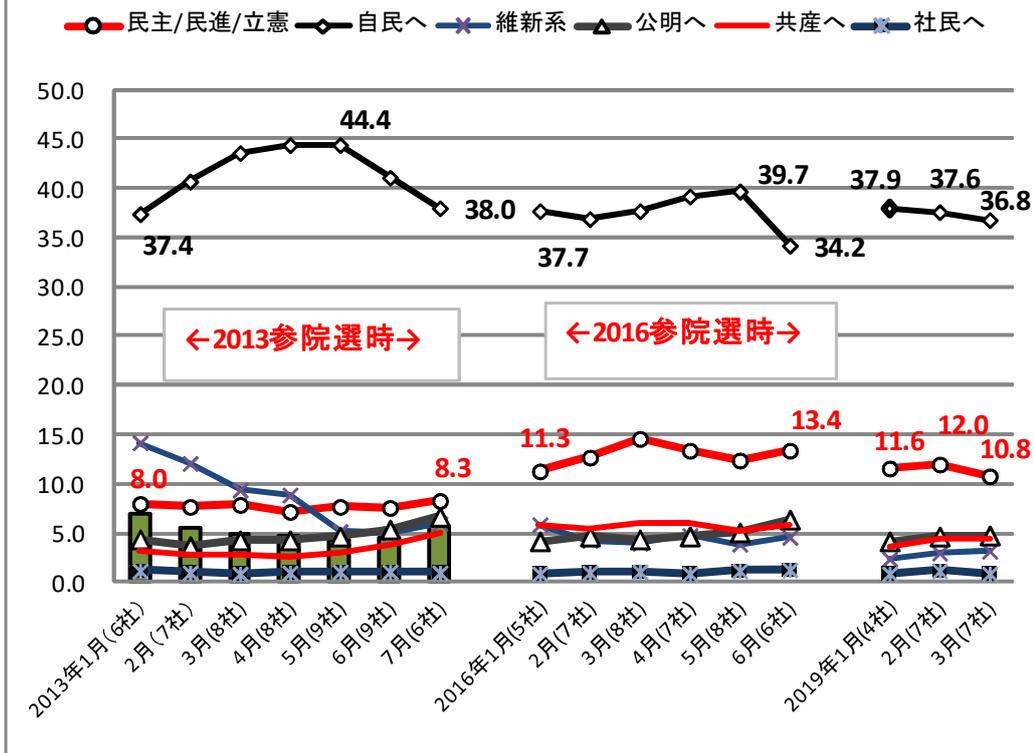
**2. 参院選のうごき…比例代表と野党統一候補**

参議院選挙での比例投票は

2019/3月	自民	立憲	国民	公明	共産	社民	維新	自由	希望	他・未定
JNN3.4	36.4	8.9	1.0	4.2	3.2	0.1	2.1	0.6	0.3	42.8
共同3.11	32.3	10.0	1.5	4.8	3.6	0.5	2.6	0.2	0.7	43.6
毎日3.17	33	13	1	5	6	1	3	1	0	37
朝日3.19	40	12	2	6	6	2	4	2	1	24.0
ANN3.18	33.9	9.8	0.8	4.8	4.5	0.4	1.6	0.6	0	40
日経3.25	40	12	1	4	5	1	4	1	0	31
読売3.25	42	10	2	5	3	1	5	1	0	31
平均	36.8	10.8	1.2	4.8	4.5	0.9	3.2	0.9	0.3	36.4

①7月の参院選まで3カ月となり、世論調査でも参院選に関する質問項目が増えてきた。まず、

### 参院選で比例代表はどの党に？(2013/2016/2019)

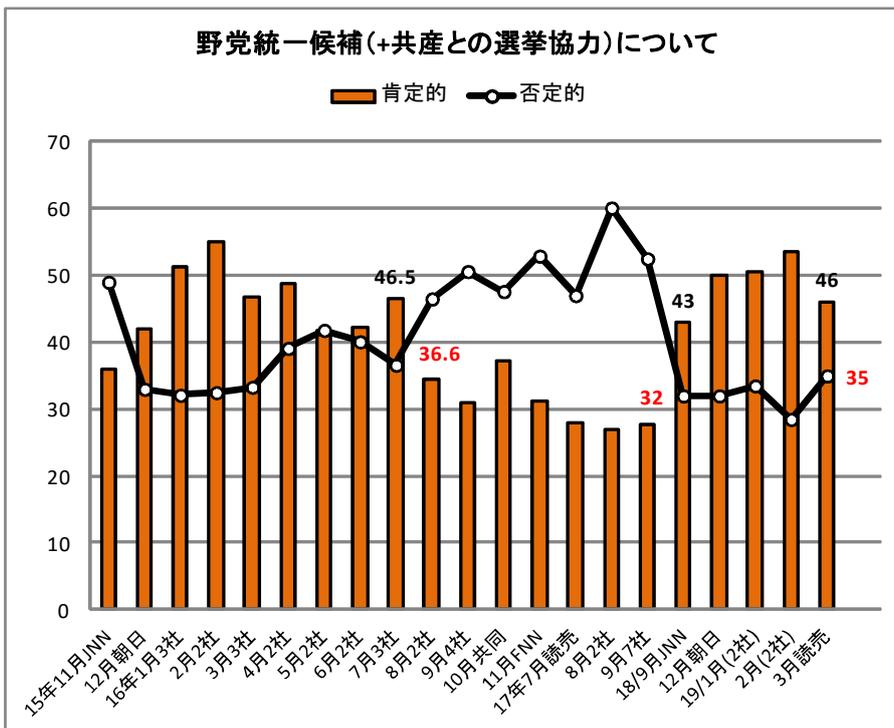


参院選の比例投票先の世論調査では、4割近い36.4%が投票先を決めていないという結果が示されているが、「自民党へ」が36.8%(2月は37.6%)、「立憲民主党へ」が10.8%(同12.0%)、「公明へ」4.8%(同4.7%)、「共産へ」4.5%(同4.4%)、「維新へ」3.2%(同3.0%)と続く。「国民へ」は1.2%(同1.3%)で、以下「社民へ」は0.9%(同0.9%)、「自由へ」も0.9%(同0.4%)、「希望へ」は0.3%(同0.3%)だった。

た。

前回(2016年)、前々回(2013年)の参院選比例投票先の動向については、過去2度の世論調査では各政党共、調査を重ねるたびに投票先が明確となる傾向(比率が増える)があったが、今回は自民と立憲を中心にこれまでとは異なる動きを見せている(微減)。今回は統一地方選挙を挟んだ選挙となるため、その影響が出ているのかも知れない。

②参院選挙における「野党候補の統一」については、今回は読売の調査のみであるが、賛成46%、反対35%と賛成が上回っており、野党共闘は有権者からも一定の理解がされているようである。



投票行動の調査でも、「必ず行く」54%と「なるべく行く」34%を合わせると8割を超えている(JNN)。前回(2016年)の投票率は54.70%であったが、今回も同程度と考えられる。

### 3. その他

① 昨年11月に担当した際、消費税増税賛否について記述した。その際は消費税賛成41.5%、反対48.5%と反対が7ポイント上回り、大きな差とならなかったことから、「国民が『増税やむなし』と考えているのかもしれない」とまとめた。

ところが、3月の調査では賛

成40.4%、反対52.2%と反対が10ポイント以上に増えている。増税が半年後に近づき、実感が湧きつつあること、増税対策が複雑すぎることも「反対」が増加した理由といえるのではないかと。実際、軽減税率は外食と持ち帰りで税率が異なり、ポイント還元も消費者・事業者双方共に手続きのわずらわしさなどが指摘されている。予定通り消費税増税が10月に実施された場合、各所でさまざまな混乱が起こると予想される。

**今年10月に消費税10%に(賛否)**

	賛成	反対
共同3.11	39.9	54.4
朝日3.19	38	55
ANN3.18	38	51
FNN3.19	41.0	53.5
日経3.25	45	47
平均	40.4	52.2

**ポイント還元などの措置について**

	評価する	評価しない
ANN3.18	26	61

**ポイント還元、商品券などの措置**

FNN3.19 ①過剰だ 34.9

**※著者脳会議で非核化は進むか**

	進む	進まない
JNN3.4	15	76

**米朝首脳会談についての評価**

	良かった	良くなかった
ANN3.18	32	31

	合意すべき	そう思わない
NHK3.11	9	49

どちらとも 36

**米朝首脳会談の合意見送りは**

	評価する	評価しない
読売3.25	62	21

**統計不正－厚労省再調査結果に**

	納得できる	納得できない
5社平均	12.4	70.5

**政府説明に納得(信用)できるか?**

	納得できる	納得できない
2社平均	14.4	57.7

**根本厚労相は辞任すべきか**

	辞任すべき	必要ない
JNN3.4	29	49

**統計不正で最も責任があるのは**

- 日経3.25 ①厚労省の官僚 29  
 ②これまでの厚労大臣 27  
 ③安倍首相 18 ④根本厚労相 3

**自民党総裁任期(4選)について**

	延長に賛成	反対
5社平均	32.2	54.4

- 時事3.11 ①4期12年に延長 9.0  
 ②現行3期 63.5 ③任期上限撤廃 15.2

**安倍首相の実績を超える議員は?**

	いる	いない
FNN3.19	21.3	68.4

**憲法明記で自衛官募集は**

	増える	増えない
JNN3.4	22	71

② 2月28日にはベトナムの首都ハノイで2回目の米朝首脳会談が開催されたが、非核化を巡り合意は見送りととなった。世論調査からは、米朝会談での解決には期待されていないことが見えてくる。

③ 東日本大震災の津波により甚大な被害を受けたJR山田線宮古～釜石間が復旧し、3月23日に第三セクター三陸鉄道に移管する形で開業した。同地域によって8年ぶりの鉄道復活となったが、沿線自治体の人口減少は続いており、前途多難が予想される。そもそも、東日本大震災に関する世論調査が3社しかなく、震災記憶の風化が懸念される。

**ふるさと納税見直しに対する賛否**

	賛成	反対
JNN3.4	42	42

**日常使うのは新元号か西暦か**

	新元号	西暦
朝日3.19	40	50

**新天皇・元号で世の中の雰囲気は**

	変わる	そう思わない
朝日3.19	37	57

**新元号への関心はあるか**

	関心ある	関心ない
ANN3.18	73	25

**西暦と元号のどちらを使うか**

- ANN3.18 ①半々 41  
 ②西暦 24 ③元号 32  
 読売3.25 ①どちらとも同じく 33  
 ②西暦 25 ③元号 41

**平成の時代は良い時代だったか?**

	良かった	良くなかった
FNN3.19	60.1	25.4

**新しい時代に期待するか**

	期待する	期待しない
FNN3.19	66.7	26.1

**新元号は日本・中国の古典から?**

- FNN3.19 ①日本の古典・文学から63.5  
 ②中国の古典 3.7 ③こだわらない 31.8

**東日本大震災からの復興は**

	進んでいる	いない
時事3.11	45.0	47.6

**大震災から8年-関心が薄れていると**

	感じる	感じない
毎日3.17	69	19

**福島原発事故からの復興は**

時事3.11 進んでいない 74.8  
 ※除選作業 47.9 廃棄物処理 46.5

**政府の進める原発輸出政策**

	進めるべき	やめるべき
時事3.11	14.7	72.9

**東日本大震災の教訓は活かされてるか**

	活かされてる	いない
NHK3.11	55	36

**児童虐待禁止のための法改正に**

	賛成	反対
4社平均	61.4	22.7

**児童虐待改正法で虐待は減るか**

	減ると思う	そう思わない
NHK3.11	16	43

どちらとも 32

**虐待としつけを明確に線引きできるか**

	できる	できない
FNN3.19	45.5	44.9

**外国人労働者の受入を拡大することに**

	賛成	反対
2社平均	50.5	37.2

**人手不足を実感しているか**

	感じている	感じてない
FNN3.19	69.5	25.3

**外国人労働者の永住について**

	賛成	反対
FNN3.19	51.3	33.3

**外国人労働者の増大で治安への不安**

	感じている	感じてない
2社平均	65.8	28.2

**外国人労働者－経済絵の影響は**

	良い影響	悪い影響
日経3.25	44	30

☆これまでのデータなどをホームページに掲載しています。自由にご利用してください。  
<http://yoronmeeting2013.web.fc2.com/>

(北海道世論調査会まとめ 担当・Takano)